

## 地域ケア推進会議 報告書

## 【医療・介護連携に関する場合のみ】

提出日	2023年3月7日
作成 高齢者支援センター	忠生第1
作成者	神成 泰行

1.開催日時	2023年2月16日	(木)	18:00	～	19:00	
2.会場	オンライン開催					
3.主催センター	忠生1	・	忠生2	・		
4.参加人数	19人					
5.参加者内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者支援センター	7人	<input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター	1人		
	<input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者	2人	(うち、医師	2人)	<input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者	6人
	<input type="checkbox"/> 民生委員	人	<input type="checkbox"/> 老人会	人	<input type="checkbox"/> 住民	人
	<input checked="" type="checkbox"/> 町内会自治会	1人	<input type="checkbox"/> 警察	人	<input checked="" type="checkbox"/> 行政	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	( 障がい者支援センター、障がい事業所 2人 )				
6.開催テーマ	支え合いの町忠生「災害と感染症の中での私たちの暮らし」					
7.地域課題	<p>(1)課題設定の背景</p> <p>2年前に開催予定であったが、感染症拡大にともない話し合いができなかった。この2年間において医療・福祉関係者がどのような取り組みをしてきたかの情報共有から課題の抽出をおこなう。</p> <p>(2)検討した地域課題</p> <p>再度の流行が到来した時に行動制限等、また元に戻すのではない対策を検討する必要がある。これまで各医療・福祉機関が行ってきた感染対策について、医療的な根拠に基づいた整理を行う必要がある。</p>					
8.会議の内容	<p>①前回の振り返り 各分野の取り組みを確認し、分野により対策の難しさが違うこと、コロナに対する考え方の違いが共通認識できた。各専門職が今後のウイズコロナの中でどのような行動をしたらよいかという話を本会議で話し合い、まとめていく。</p> <p>②当日のスケジュールの確認。 スケジュール表を確認し、発表者は、グループホーム、デイサービス、障がい者施設、自治会長、歯科医師、内科医師に担当してもらうことにする。</p> <p>③広報について 医師会には案内済み。他の機関には各分野で分担してチラシ配布をする。</p> <p>④発表者、ファシリテーターについて 発表者、ファシリテーターとも開催までにそれぞれ事前打ち合わせをする。発表者については原稿も事前提出をお願いする。自治会長は忠生第1で、他の発表者は主会場の医療と介護の連携支援センターでの参加となる。</p>					
9.課題に対する対応策・今後の地域での展開	<p>本会議では、それぞれの分野で行っていたこれまでの感染対策を発表し、参加した方が自身の立ち位置により、発表を聞いて感じたことを発信していただくことで、今後のウイズコロナにおける忠生圏域での感染対策についてまとめたものを地域住民に発信していくとともに、それをもとに災害時での感染対策について今後の課題として検討していくことにする。</p>					
10.その他						

医療と介護の連携支援センター 確認日

2023.3月 7日